

令和6年度 野々市市文化協会表彰受彰者名簿

文 化 功 労 賞

かき もと あき ひろ
柿 本 昭 博

住 所 白山市千代野西
表彰事由 文化協会副会長を7年、常任理事を10年と長きにわたり務められ、会の運営発展に尽力するとともに、本市における文化振興に貢献された功績は大である。所属の音楽文化協会では理事長を10年、市民合唱団の代表を12年と長きにわたり務められた。自ら中心となって市民合唱団を立ち上げ、団の代表として積極的に市内の医療施設等への訪問演奏を行うとともに、定期演奏会および40周年記念事業等の企画運営に尽力され、本市における音楽文化の推進発展に貢献された功績は誠に顕著である。

たか み しげ とう
高 見 重 任

住 所 野々市市矢作一丁目
表彰事由 文化協会理事長および理事をそれぞれ8年にわたり務められ、文化協会幹事としても6年間事務的にも当協会を支えられた。穏やかで親しみやすい人柄により会を取りまとめ、活発に会を牽引された。また、椿の育成・椿館の管理においても熱心に務められ、市内小学校でのツバキの講演や各種メディア取材対応も適任としてこなし、本市におけるツバキの生き字引として尽力され、椿愛好会内においても活躍された。本市における文化振興に貢献された功績は誠に顕著である。

文 化 振 興 賞

くぼ た ひろし
窪 田 弘

住 所 野々市市三日市三丁目
表彰事由 将棋協会事務局長として、また文化協会理事として、30年もの長きにわたり会の運営に尽力された。会では特に子どもたちへの指導に力を注がれ、子どもを対象とした県の助成事業を企画するなどして献身的に子どもたちの将棋力向上に努められた。本市における将棋の普及に貢献された功績は大である。

文 化 奨 励 賞

まつ しま ち え
松 島 千 恵

住 所 野々市市押越一丁目

表彰事由 茶道協会入会から19年の間、椿まつりやマナビィフェスタなどの茶会を支えるとともに、茶道協会の幹事として5年間、会の運営発展に尽力された。特に県助成事業「茶道文化を子どもたちに伝えるプロジェクト」において企画・立案の段階から積極的に関わり、公民館・児童館などにおける茶道文化の普及および後継者育成に努められた功績は大である。

じょせいがつしょうだん
女声合唱団

コーロ・カメラリア

表彰事由 全日本おかあさんコーラス全国大会に2017年と2023年に出場し、2012年の全国大会で受賞した「おかあさんコーラス賞」よりも上位の優秀賞にあたる「ひまわり賞」を共に受賞された功績は大である。